

第7期 次世代リーダー養成アカデミー（第1回）開講

平成29年2月3日(金)、JISA 会議室にて第7期次世代リーダー養成アカデミー(第1回)が開催された。受講者は27名。本アカデミーは、会員各社の次世代を担う人材を対象に、情報共有とコミュニティ形成を行うことで、参加者相互に切磋琢磨し、自らのレベルアップを図ることを目指している。

開講にあたり JISA 事務局長より「次世代を担う人材として識者の見識を感じて視野を広げ、また、所属や性別を越えたコミュニティを構築して欲しい」と挨拶があった。



第1回は、小野和俊様（株式会社セゾン情報システムズ 常務取締役）をお招きし、「日本のSIerには、きっと未来がある～SIにおけるバイモーダルITへの挑戦～」をテーマに講演があり、各自の仕事の在り方についてグループディスカッションを行った。

講演では、組織に必要なバイモーダルについて説明があった。バイモーダルとは「2つの流儀」と訳され、ここでは2つのモードのことを示している。モード1は、事業の方向を変えながら進むべき方向を模索する機能、モード2は、その方向が決まったら、少し遅れて、事業をまっすぐに進める機能である。それぞれがバランスよく活動することで、イノベティブな活動となった事例の紹介もあった。



今回は、平成29年2月22日(水)15:00～、千葉正弘様（インフォテック・サービス(株)代表取締役社長）を講師にお招きし、「パラスポーツとインクルーシブな社会」をテーマに開催する。引き続き、活発な交流が期待される。

(大原)